JAIST
北陸先端科学技術大学院大学
Japan Advanced Institute of Science & Technology

JAIST Future Vision BEYOND



北陸先端科学技術大学院大学
JAIST未来ビジョンBEYOND

北陸先端科学技術大学院大学

〒923-1292　石川県能美市旭台 1-1
TEL 0761-51-1111（代表）

今を超え、未来を拓く。

世界トップの研究大学を目指して、次の時代へ

北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）は、2026年4月、「JAIST未来ビジョンBEYOND」を策定しました。

科学技術の急速な進展、生成AIをはじめとするデジタル技術の革新、産業構造の変化、地球規模の課題など、社会が大きな転換期を迎える中、大学においてもこれまでの枠を超えて新たな知と価値を生み出すことが求められています。

JAISTは1990年の開学以来、先端科学技術における研究と大学院教育を通じて、新たな知を創出し、社会を支える高度な人材を育成してきました。その強みを礎に、さらに次の時代へ進むために掲げたのが「BEYOND」です。

「BEYOND」には、一人ひとりがこれまでの自分を超え、JAIST自身もこれまでのJAISTを超えていく、という意思を込めています。未知の課題に挑み、分野や組織の境界を越えて知を広げ、つなぎ、共創によって新たな価値を生み出し、世界に開かれた先端的な教育研究の拠点として、さらなる高みを目指します。

私たちが目指す未来は、JAISTだけで実現できるものではありません。産業界、地域社会、教育研究機関、自治体、そして同窓生をはじめとする皆様とともに、「BEYOND」の先にある未来を創っていきたいと考えています。

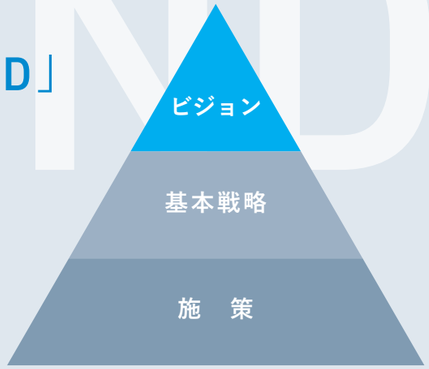
今後とも、JAISTへのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



北陸先端科学技術大学院大学
学長 寺野 稔

「JAIST未来ビジョンBEYOND」

JAISTが目指す方向性を示す「ビジョン」、
ビジョンを具体化した４つの「基本戦略」、
基本戦略の実現に向けた個別の「施策」
から構成されています。



ビジョン

北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）は、学部を持たない国立大学院大学としての特徴・特性を活かす戦略的な経営と徹底した産学官連携・国際連携により、今を超え未来を拓く独創的な研究とそれを通じた高度専門人材の育成を共創的に推進する。

多様な人材が集い育ち新たな知を創り続ける拠点として、また世界の知と人材をつなぎ循環・高度化させる中核として、我が国の知の総和の向上と人類知性の発展に貢献し、社会の変革を先導する世界トップの研究大学を目指す。

BEYOND

Building Excellence（卓越性の構築）
Yielding Originality（独創性の創出）
Nurturing Talents（人材の育成）
Developing Co-Creation（共創の発展）

4つの基本戦略

01 研　究
Building Excellence & Yielding Originality
世界トップレベルの研究の推進と
新たな研究戦略・研究領域の創出

02 教　育
Nurturing Talents
高度専門人材の育成と
人材循環システムの構築

03 共　創
Developing Co-Creation
独自の社会連携システムによる
共創の展開

04 経　営
BEYOND
自律的経営体制の
構築と発展



基本戦略
01

世界トップレベルの研究の推進と新たな研究戦略・研究領域の創出

研　究　Building Excellence & Yielding Originality

全学一研究科体制の下、独自の研究の高度化と先鋭化により、今を超え未来を拓く世界トップレベルの研究を推進する。国内外の大学、研究機関、産業界、行政等との広範な連携により、学際・融合・共創を基盤とする新たな研究戦略・研究領域を創出し、我が国の知の総和の向上と人類知性の発展を先導する中核拠点へと飛躍する。

4つの施策

独自の研究の高度化・先鋭化と新分野・新領域の開拓

- 重点研究分野の強化
- 一研究科体制を活かした学際・融合研究の推進
- 研究力・動向分析を活用したエビデンスベースの研究支援
- 社会課題解決に向けた研究プロジェクトの創出
- 研究拠点の戦略的な形成・再編
- 新分野・新領域開拓に向けた支援制度の充実

国際的な研究拠点の形成

- 本学の戦略的研究分野におけるネオ・エクセレントコア等を中核とした国際的な研究拠点の形成
- クロスアポイントメントの活用による国内外からの卓越した研究者の受入れ
- 国際共同研究の推進と国際共著論文の創出・拡大
- 大型競争的研究プロジェクトへの参画・獲得の強化

研究基盤及び研究支援体制の充実

- AI駆動研究（AI for Science）の全学展開と研究DX推進による研究高度化
- AI and HPC System等の高度計算基盤の強化
- 先端研究設備の整備とコアファシリティの運営・共用体制の強化
- 技術職員等の研究支援人材の組織化・専門性向上とリサーチエンジニア等の高度専門人材の配置による研究・産学連携基盤の高度化
- 大型競争的研究プロジェクトの獲得・運営を担う研究開発マネジメント人材（URA）の育成・配置
- 知的財産管理・活用体制の強化
- オープンサイエンスの推進と研究データの管理・利活用基盤の整備

若手研究者育成と研究力向上

- 若手教員の戦略的採用及び育成
- 博士後期課程の重点化による研究力強化
- 博士前期課程及び博士後期課程の学生の研究支援制度の拡充



基本戦略
02

高度専門人材の育成と人材循環システムの構築

教　育　Nurturing Talents

多様な背景や専門性を有する学修者が相互に刺激し合い成長する環境と世界トップレベルの研究を通じた教育により、分野・組織・国境を越えて社会の課題を解決しイノベーションを創出する博士人材等の高度専門人材を育成する。高齢化社会の到来と労働力人口の減少を見据えて、企業等で一定期間実務経験のある社会人の学び直しと修了後の新たな分野への挑戦を可能とする大学院大学ならではの人材循環システムを産業界や行政機関とともに構築し、生涯にわたる知の形成と活用を支援する大学として、社会全体の人的資源の確保と高度化に貢献する。

4つの施策

大学院教育の高度化と質向上

- 異分野融合型教育プログラムの充実
- 副テーマ研究制度を活用した融合研究・社会実装の促進
- トランスファラブルスキル教育を通じた実践的人材の育成
- 次世代AI社会の創成を担う高度情報専門人材の育成
- 学修成果の可視化、教育プログラムの継続的な点検・改善その他の教育の質向上に向けた取組の推進

国際連携・産学連携教育の推進

- 海外協定校との接続型教育プログラムの展開
- 産業界と連携した教育プログラムの実施

多様な人材の受入れと高度専門人材の育成・循環

- 社会人や人文学・社会科学系出身者を含む、多様で意欲ある学修者の受入れ促進
- 多様な専門分野から先端科学技術分野への挑戦を支える教育の充実
- 学び直しやリスキリングを通じた博士後期課程への進学及び高度専門人材への成長支援の充実
- 社会人向け大学院教育の充実並びに大学院における学びと社会における実践を往還する人材循環の促進

学生支援の充実

- 修学支援制度の充実
- 博士後期課程修了者の多様なキャリア支援
- 多様な学生を受け入れるための包摂的な教育環境の実現



基本戦略
03

独自の社会連携システムによる共創の展開

共　創　Developing Co-Creation

世界トップレベルの研究に基づく徹底した産学官連携と国際連携により、地域や世界の課題を解決し新たな価値を創出する先進的共創システムを構築する。
Matching HUBに代表される本学独自の社会連携システムを世界の知と人材をつなぎ循環・高度化させる新しい共創の取組として国内外に展開し、持続可能で強靭な社会の実現に貢献する。

4つの施策

高度でダイナミックな産学官連携の推進

- Matching HUBを活用した産学官金連携の推進
- 組織対組織型の大型共同研究の促進
- 社会課題解決型共同研究への学生の参加促進
- 研究成果の政策形成・社会実装への活用

研究成果の社会実装と価値創出

- 大学発ベンチャー等の支援
- 知的財産の戦略的活用
- 研究成果の社会実装を見据えた研究支援の充実

研究拠点としての国内外ネットワーク強化

- 国内外の大学・研究機関とのパートナーシップ構築と研究者交流の促進
- 大学間連携・産学官連携におけるAI活用の推進

人材循環による社会貢献

- 博士人材の産学間循環の促進
- 産業界・自治体等との人材交流
- 研究開発マネジメント人材（URA）等の専門人材による外部連携強化



基本戦略
04

自律的経営体制の構築と発展

経　営　BEYOND

教学と経営が明確な役割分担の下で高度に連携・協働し、戦略の策定と意思決定を行う自律的経営体制を構築するとともに、それを担う人材の育成・活用を推進する。
変化する社会環境に柔軟に適応しつつ進化・発展し続ける拠点として、従来のJAISTをはるかに超える研究の推進と人材の育成を可能とする研究・教育環境を構築し、社会の変革を先導する世界トップの研究大学を目指す。

5つの施策

ガバナンス体制の強化

- 学長のリーダーシップを支える戦略企画機能の充実
- 教学と経営の明確な役割分担に基づく教職協働体制の構築

財務戦略に基づく経営基盤の構築

- 多様な財源確保による財務基盤強化
- 学内リソースの効果的な再配分とマネジメントの推進
- 共同研究収入の安定的確保と拡大
- 大型外部資金獲得支援の強化

業務運営の高度化・デジタル化

- 業務のデジタル化推進と効率化
- 情報連携基盤の高度化及びデジタルキャンパスの実現並びに情報セキュリティ体制の充実

人事マネジメント改革

- 卓越した研究力を有する基幹教員の確保を推進
- 若手研究者、研究支援人材も含めた重点分野・成長分野への戦略的な人員配置
- 職員の専門性向上と管理職への計画的な育成の推進
- 若手・女性を含む多様な人材の育成・登用の推進

大学運営の可視化と情報発信

- IR機能の強化による学生獲得戦略の高度化
- ステークホルダーに応じた研究・教育・大学運営の成果の戦略的発信
- 大学のブランド確立とレピュテーションの向上
- 修了生とのネットワーク強化